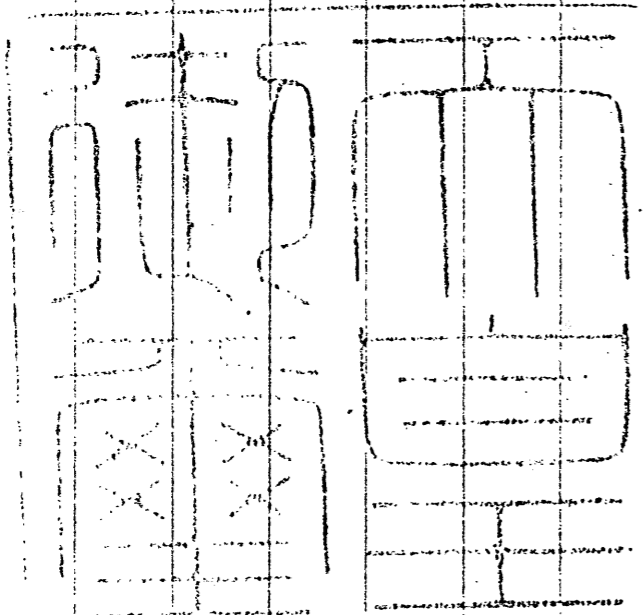


法律第四十二號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國議會ノ協贊ヲ經タル衆議院議員選舉法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



日

月

昭和三十年十二月十七日

内閣總理大臣兼  
第復員大臣第復員大臣 男爵

幣原喜重郎

司法大臣

岩田南造

農林大臣

松村謙三

文部大臣

前田多門

外務大臣

吉田茂

内務大臣

堀切善次郎

國務大臣

松本正治

厚生大臣

芦田均

國務大臣

次田大三郎

大藏大臣

澁澤敬三

運輸大臣

田中耕三

商工大臣

小島久

國務大臣

小林一三

法律第四十二號

衆議院議員選舉法中左ノ通改正ス

第二條第二項中「ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區」ヲ削ル

第三條第一項中「都市」ヲ「市町村」ニ、同條第二項中「都市」ヲ「

市」ニ、「數都市」ヲ「數町村」ニ改ム

第五條 帝國臣民ニシテ年齡二十年以上ノ者ハ選舉權ヲ有ス

帝國臣民ニシテ年齡二十五以上ノ者ハ被選舉權ヲ有ス

第七條第二項ヲ削ル

第二十四條第一項ヲ左ノ如ク改ム

議員候補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立會人タルベキ者一人ヲ定メ選舉ノ期日

内

附

前二日迄ニ投票管理者ニ届出ツルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ届出アリタル者ハ議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出ニ係ル者ヲ除ク以下之ニ同ジ十人ヲ超エザルトキハ直ニ其ノ者ヲ以テ投票立會人トシ十人ヲ超ユルトキハ届出アリタル者ニ於テ投票立會人十人ヲ互選スベシ

前項ノ規定ニ依ル互選ハ投票ニ依リ之ヲ行ト得票最多數ノ者ヲ以テ投票立會人トス得票數同ジキトキハ投票管理者抽籤シテ之ヲ定ム

第二項ノ規定ニ依ル互選ヲ行フベキ場所及日時ハ投票管理者ニ於テ豫メ之ヲ告示スベシ  
議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届

出ニ係ル投票立會人ハ其ノ職ヲ失フ

同條第二項中「前項」ヲ「第二項」ニ改ム

第二十七條第一項ヲ左ノ如ク改ム

選舉人ハ投票所ニ於テ左ノ區分ニ從ト投票用紙ニ自ラ議員候補者一人又ハ數人ノ氏名ヲ記載シテ投函スベシ

一 選舉スベキ議員ノ數三人以下ノ選舉區ニ於テハ一人

二 選舉スベキ議員ノ數四人以上十人以下ノ選舉區ニ於テハ二人以内

三 選舉スベキ議員ノ數十一人以上ノ選舉區ニ於テハ三人以内

第三十五條中「投票管理者」ヲ「投票管理者タル者開票管理者タル場  
不合ヲ除クノ外投票管理者」ニ改メ「町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌  
平日迄ニ、市ノ投票區ニ於テハ」ヲ削ル

第四十四條 市町村長ハ開票管理者ト爲リ開票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第四十五條 開票所ハ市役所、町村役場又ハ開票管理者ノ指定シタル  
場所ニ之ヲ設ク

内閣

第四十八條 開票ハ投票ノ當日又ハ其ノ翌日（一開票區ニ數投票區アルトキハ總テノ投票函ノ送致ヲ受クタル日又ハ其ノ翌日）之ヲ行フ

第四十九條 第一項中「前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ」ヲ「不開票管理者ハ開票立會人立會ノ上投票函ヲ開キ」ニ改ム

第五十二條 第一項中「左ノ投票」ヲ「第二十七條第一項第一號ノ規定ノ適用アル選舉區ニ於ケル投票ニシテ左ニ掲グルモノ」ニ改ム

第五十二條ノ二 第二十七條第一項第二號又ハ第三號ノ規定ノ適用アル選舉區ニ於ケル投票（以下連記投票ト稱ス）ニシテ左ニ掲グルモノ無効トス

一 成規ノ用紙ヲ用ルザルモノ

二 議員候補者ニ非ザル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 議員候補者ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ官位、職業、身分、住居又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

連記投票中ノ左ニ掲グル氏名ノ記載ハ之ヲ無効トス

一 第二十七條第二號又ハ第三號ノ規定ニ依リ選舉スベキ議員ノ數ヲ超エ記載シタル末尾ノ氏名

二 被選舉權ナキ議員候補者ノ氏名

三 自書セザル議員候補者ノ氏名

四 議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キ氏名

五 衆議院議員ノ職ニ在ル者ノ氏名

前項第五號ノ規定ハ第七十五條又ハ第七十九條ノ規定ニ依ル選舉ノ場合ニ限リ之ヲ適用ス

第五十二條ノ三 投票ニ同一議員候補者ノ氏名ノ二以上ノ記載アルトキハ之ヲ一ノ記載ト看做ス

第五十三條但書ヲ削ル

第五十四條但書ヲ削ル

第五十八條 一府縣又ハ一市一選舉區タル場合ニ於テハ其ノ地方長官又ハ市長、其ノ他ノ選舉區ニ於テハ地方長官ノ指定シタル官吏選舉

長ト爲リ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

第五十九條中「縣廳」ヲ「都道府縣廳」ニ改メ、「支廳」ヲ削ル

第六十四條但書中「第五十八條第一項第三號ノ規定ニ依リ」及「支廳長ヲ除ク」ヲ削ル

第六十八條第二項中「有效投票」ヲ「各議員候補者ノ得票」ニ改ム

第六十九條第一項中「有效投票ノ最多數ヲ得タル者」ヲ「得票最多數ノ者」ニ、「有效投票ノ總數」ヲ「各議員候補者ノ得票ノ總數」ニ改ム

第七十二條第一項中「得票數及其ノ選舉ニ於ケル有效投票」ヲ「及得票數、其ノ選舉ニ於ケル各議員候補者ノ得票」ニ改ム

第七十四條中「二十日以内」ヲ「十日以内」ニ改ム

第七十九條第一項中「同一選舉區ニ於テ二人」ヲ「當該選舉區内ノ議員ノ定數ノ四分ノ一（其ノ數二人ニ滿タザルトキハ二人以下之ニ同ジ）ニ、同條第五項及第六項中「同一選舉區ニ於テ二人」ヲ「當該選舉區内ノ定數ノ四分ノ一」ニ改ム

第八十四條第二項中「選舉事務長又ハ選舉事務長ニ非ズシテ事實上ノ削ル

第八十八條 削除

第八十九條 議員候補者又ハ推薦届出者（推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者）ニ非ザレバ選舉事務所ヲ設備スルコトヲ得ズ  
前項ノ者選舉事務所ヲ設備シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ選舉事務所（其ノ數二箇所以上ナルトキハ主タル選舉事務所）所在地ノ警察官署

ニ届出ツベシ選舉事務所ニ異動アリタルトキ亦同ジ

第九十條中「三箇所」ヲ「五箇所」ニ改ム

第九十三條 削除

第九十三條ノ二ヲ削ル

第九十四條第一項、第三項及第四項ヲ削ル

第九十五條ヲ削リ第九十五條ノ二ヲ第九十五條トス

第九十六條 削除

第九十七條 削除

第九十八條第二項ヲ削ル

第九十八條ノ二中「第九十六條第一項但書ノ規定ニ依ル」ヲ削ル

第九十八條ノ三ヲ削ル

第九十九條第一項ヲ削ル

第一百條 議員候補者ハ選舉運動ノ費用ノ支出ニ關スル責任者（以下

支出責任者ト稱ス）一人ヲ選任スベシ但シ議員候補者自ラ支出責任

者ト爲リ又ハ推薦届出者（推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者）

議員候補者ノ承諾ヲ得テ支出責任者ヲ選任シ若ハ自ラ支出責任者ト

爲ルコトヲ妨ゲズ

議員候補者ノ承諾ヲ得ズシテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル者ハ前項但

書ノ承諾ヲ得ルコトヲ要セズ

議員候補者ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ支出責任者ヲ解任スル

コトヲ得テ支出責任者ヲ選任シタル推薦届出者ニ於テ議員候補者ノ承

諾ヲ得タルトキ亦同ジ  
支出責任者ハ文書ヲ以テ議員候補者及選任者ニ通知スルコトニ依リ解任スルコトヲ得

内  
内  
内

支出責任者、選任者（自ら支出責任者ト爲リタル者ヲ含ム）ハ直ニ其、旨ヲ第八十九條第二項ノ届出アリタル警察官署ニ届出ツベシ支出責任者ニ異動アリタルトキ亦同ジ

第百一條ノ二ノ規定ニ依リ支出責任者ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ハ前項ノ例ニ依リ届出ツベシ其ノ之ヲ罷メタルトキ亦同ジ

第百一條ノ二 支出責任者故障アルトキハ選任者代リテ其ノ職務ヲ行フ

推薦届出者タル選任者（自ら支出責任者ト爲リタル者ヲ含ム）モ亦故障アルトキハ議員候補者ノ承諾ヲ得ズシテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル場合ヲ除ク、外議員候補者代リテ支出責任者ノ職務ヲ行フ

第百一條ノ三 立候補準備ノ爲ニ要スル費用及議員候補者又ハ支出責

任者ト意思ヲ通ゼズシテ支出スル費用ヲ除クノ外選舉運動ノ費用ハ支出責任者ニ非ザレバ之ヲ支出スルコトヲ得ズ但シ支出責任者ノ文書ニ依ル承諾ヲ得タル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第百條中第三號乃至第五號ヲ左ノ如ク改ム

三 第六十七條第一項乃至第三項ノ届出アリタル後議員候補者又ハ支出責任者ト意思ヲ通ジテ支出シタル費用以外ノモノ

四 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ支出責任者ト爲リタル者ノ支出シタル費用又ハ其ノ者ト意思ヲ通ジテ支出シタル費用以外ノモノ

第百五條中「選舉事務長」ヲ「支出責任者」ニ改ム

第百六條第一項中「選舉事務長」ヲ「支出責任者」ニ、「第八十八條



第五項」ヲ「第一百一條第五項」ニ改ム

第七條第一項中「選舉事務長」ヲ「支出責任者」ニ改ム

第八條 削除

第九條中「選舉事務長」ヲ「支出責任者」ニ、「第九十五條」ヲ「第一百一條ノ二」ニ改メ「選舉事務所、選舉委員、選舉運動ノ爲使用スル勞務者其ノ他ニ關スル事務ト共ニ」ヲ削ル

第十條中「選舉事務長」ヲ「支出責任者」ニ改ム

第十六條第一項中「、選舉事務長若ハ選舉委員」ヲ「若ハ選舉運動者」ニ改ム

第二十一條第二項中「又ハ憲兵」ヲ削ル

第二十九條中「第九十五條ノ二、第九十六條第一項、」ヲ「第九十

五條」ニ改ム

第三十條第二項ヲ削ル

第三十二條第一項中「第八十八條第五項乃至第七項又ハ第八十九條第四項」ヲ「第八十九條第二項又ハ第一百一條第五項若ハ第六項」ニ改ム

第三十三條 削除

第三十四條中「第一百一條」ヲ「第一百一條ノ三」ニ改メ「一年以下ノ禁錮」ノ下ニ「又ハ五百圓以下ノ罰金」ヲ加フ

第三十五條第五號ヲ削ル

第三十六條 當選人其ノ選舉ニ關シ本章ニ掲グル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス選舉運動ヲ總括主宰シタル者第百

十二條乃至第一百十三條ノ罪ヲ犯シ州ニ處セラレタルトキ亦同ジ但シ當選人ガ選舉運動ヲ總括主宰シタル者ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シタルトキ若ハ選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルコトヲ知ラザリシトキ又ハ其ノ者ガ當選人ノ制止ニ拘ラズ選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第百四十條第一項中「選舉事務長」ヲ「推薦届出者」ニ改メ左ノ二項ヲ加フ

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ議員候補者ノ氏名、黨派別等ヲ新聞紙ニ公告スベシ  
市町村長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ議員候補者ノ氏名等ノ揭示ヲ爲スベシ

第百四十三條中「選舉事務長」ヲ「選舉運動ヲ總括主宰シタル者」ニ改ム  
第百四十五條第二項中「及市制第六條」ヲ「竝ニ市制第六條及第八十二條第三項」ニ改メ同條第一項ヲ削ル

別表

選舉區

東京都

議員數

議員數

麴町區  
神田區  
日本橋區  
日橋區  
芝區  
京橋區  
麻布區  
赤坂區

京都府  
大阪府  
第一區  
大阪市

七人

十人

第二區

在森原區  
大森區  
蒲田區  
世田谷區  
澁谷區  
澁橋區  
中野區  
杉並區  
八王子市  
立川市  
西多摩郡  
南多摩郡  
北多摩郡  
大島支廳管内  
三宅支廳管内  
八丈支廳管内

十二人

第一區

品川區  
品川區  
江戶川區  
葛飾區  
城東區  
向島區  
足立區  
板橋區  
王子區  
荒川區  
瀧野川區  
豐島區  
深川區  
本所區  
淺草區  
下谷區  
本郷區  
小石川區  
牛込區  
四谷區

十人

第一區

神戶市 明石市 西宮市 尼崎市 洲本市 芦屋市 伊丹市 武庫川市 有馬郡 明石郡 美濃郡 加東郡 加古郡 加古郡 加古郡 津名郡 三原郡 姫路市 飾磨市

十一人

第二區

堺市 岸和田市 豐中市 布施市 池田市 吹田市 泉大津市 高槻市 貝塚市 三島郡 豐能郡 泉北郡 泉南郡 南河内郡 中河内郡 北河内郡

十一人

神奈川縣

兵庫縣

十二人

内閣

第二區

西頸城郡 中頸城郡 東頸城郡 川羽郡 中魚沼郡 南魚沼郡 北魚沼郡 古志郡 三島郡 南蒲原郡 柏崎市 三條市 高田市 長岡市

八人

第一區

佐渡郡 岩船郡 東蒲原郡 西蒲原郡 中蒲原郡

七人

第二區

多紀郡 水上方郡 美來郡 朝來郡 養父郡 出石郡 城崎郡 宍粟郡 佐用郡 赤穂郡 揖保郡 神崎郡 節磨郡 相生市

七人

新潟縣 長崎縣

新潟縣 北蒲原郡

八人

内閣

埼玉縣

群馬縣

千葉縣

茨城縣

栃木縣

奈良縣

三重縣

愛知縣

十三人

十人

十三人

十三人

十人

五人

九人

名古屋市  
一宮市  
瀬戸市  
半田市  
春日井市

第一區

第二區

愛知郡  
東春日井郡  
西春日井郡  
丹羽郡  
葉栗郡  
中島郡  
海部郡  
知多郡

十一人  
十二人

第二區

豐橋市  
岡崎市  
豐川市  
碧海市  
幡豆郡  
額田郡  
西加茂郡  
東加茂郡  
北設樂郡  
南設樂郡  
寶飯郡  
澁美郡

七人

八名郡

山形縣	青森縣	岩手縣	福島縣	宮城縣	長野縣	岐阜縣	滋賀縣	山梨縣	靜岡縣
九人	七人	八人	十三人	九人	十四人	十人	六人	五人	十四人

秋田縣	福井縣	石川縣	富山縣	鳥取縣	島根縣	岡山縣	廣島縣	山口縣	和歌山縣	德島縣
八人	五人	六人	六人	四人	六人	十人	十二人	九人	六人	五人

内  
閣

香川縣

愛媛縣

高知縣

福岡縣

六人

九人

五人

第一區

福岡市 久留米市 大牟田市 糟屋郡 宗像郡 朝倉郡 筑紫郡 早良郡 糸島郡 浮羽郡 三井郡 三浦郡 八女郡

九人

第二區

山門郡 三池郡 小倉市 小倉市 門司市 若松市 八幡市 戸畑市 直方市 飯塚市 田川市 遠賀郡 鞍手郡 嘉穂郡 企救郡 田川郡 京都郡 築上郡

九人

大分縣

七人

内閣



内閣

佐賀縣

五人

熊本縣

十人

宮崎縣

六人

鹿兒島縣

十一人

沖繩縣

二人

北海道

札幌市

函館市

小樽市

釧路市

夕張市

岩見澤市

石狩支廳管内

空知支廳管内

後志支廳管内

十四人

第一區

檜山支廳管内  
渡島支廳管内  
膽振支廳管内  
日高支廳管内

第二區

旭川市  
釧路市  
帯廣市  
北見市  
上川支廳管内  
十勝支廳管内  
釧路支廳管内  
根室支廳管内  
網走支廳管内  
宗谷支廳管内  
留萌支廳管内

九人

附則

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス  
陸海軍軍人ニシテ現役中ノモノ及召集中ノモノノ選舉權及被選舉權ニ

付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ衆議院議員選舉法第十八條ノ規定ニ依リ難キトキハ勅命ヲ以テ別ニ總選舉ノ期日ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル總選舉ニ必要ナル選舉人名簿ニ關シテハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケルコトヲ得但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿ニ定迄其ノ效力ヲ有ス

戸籍法ノ適用ヲ受ケザル者ノ選舉權及被選舉權ハ當分ノ内之ヲ停止ス前項ノ者ハ選舉人名簿ニ登錄セラルルコトヲ得ズ

昭和二十年十二月二十日以後昭和二十一年十二月十九日迄ノ間ニ行ハルル選舉ニ關シテハ選舉人名簿ニ登錄セラルルコトヲ得ザル者選舉人

名簿ニ誤載セラレ投票ヲ爲スモ之ヲ理由トシテ衆議院議員選舉法第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依リ訴訟ヲ提起スルコトヲ得ズ  
衆議院議員選舉法第四百四十一條第一項ノ規定ハ次ノ總選舉ニ限り之ヲ適用セズ

沖繩縣、北海道廳根室支廳管内國後郡、沙那郡、擇捉郡、志保郡及色丹郡並ニ花咲郡齒舞村水島島、勇留島、志發島、多樂島及秋勇留島並ニ海上交通杜絶其ノ他特別ノ事情アル地域ニシテ勅令ヲ以テ指定スルモノニ於テハ勅令ヲ以テ定ムル迄ハ選舉ハ之ヲ行ハズ

前項ニ掲グル地域ニ於テ初テ行フ選舉ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムルコトヲ得